

取扱説明書



SMC-10C



[安全上のご注意]

アルミ製リアカーをご使用される場合、作業時において下記の警告・注意事項を無視して誤った取扱いをすると、死亡又は傷害を負う等の人身事故につながる恐れがあります。あなたや他の人への危害や、財産への損害を未然に防止するために、安全上のご注意をご理解の上、守って頂くようお願いいたします。

また、本取扱説明書は、必要な場合にはいつでも参照できるように、大切に保管してください。



[警告事項]

アルミ製リアカーを使用した荷役・運搬を行う上で取扱いを誤った場合、アルミ製リアカーの損傷や使用者が死亡または重傷を招く恐れがありますので、次の項目を守ってご使用ください。

1. 本来の用途以外の使用禁止

アルミ製リアカーは、荷役・運搬用物流機材として設計されています。それ以外の用途では絶対にご使用にならないでください。特に人を乗せて運搬しないでください。

2. 最大積載質量を守る

自転車接続時の最大積載質量は50kg、手引き時の最大積載質量は80kgです。余分なスペースがあっても積載しないでください。

3. 改造の禁止

後加工による仕様変更はおやめください。

4. 破損品の使用禁止

アルミ製リアカーは、通常の使用に充分耐えるように設計されていますが、取扱い上の不備により、腐食・破損・著しい変形等をしたものは強度低下していることがありますので、危険ですからご使用にならないでください。

5. 動力による牽引の禁止

アルミ製リアカーは人力および自転車での牽引のみを使用対象としています。オートバイ・自動車・耕運機・フォークリフト等の動力による牽引はしないでください。

6. 道路交通法の遵守

自転車でリアカーを牽引する場合、軽車両として道路交通法の適用範囲となります。車道を通行する、時速25kmまでの走行速度、など法令を守ってご使用ください。



[注意事項]

アルミ製リアカーを使用した荷役・運搬を行う上で取扱いを誤った場合、アルミ製リアカーの損傷や物的損害を招く恐れがありますので、次の項目を守ってご使用ください。

1. 路面の確認

凹凸や傾斜している路面でアルミ製リアカーを使用すると、荷崩れや車輪の破損を招くことがありますので、作業を始める前に必ず路面の確認をしてください。

2. 荷物をはみださない

荷物をはみだして積載すると、荷物が落ちることがありますのでご注意ください。

3. トラック等による配送作業の禁止

アルミ製リアカーに荷物を積載した状態で車上運搬すると、荷崩れによる荷物の破損やアルミ製リアカーの破損を招く恐れがありますので絶対に行わないでください。

4. 自転車でリアカーを牽引する場合、カーブでの走行時にリアカーが自転車よりも内側をまわる内輪差が生じます。内輪差によってリアカーが段差を乗り越えたり、人や障害物に当たらないように注意して走行して下さい。

[お願い事項]

安全に長期間ご使用いただくために、次の事項を守ってください。

1. アルミ製リアカーを使用するときは、事前に点検を必ず行ってください。

2. 移動作業は通常、押す作業とし、引く作業時は充分ご注意ください。

3. 停止するときは、完全に停止するまで手を離さないでください。

4. 錆や腐食を防止するためできるだけ水濡れを避け、屋内に保管してください。また、酸やアルカリに接触すると腐食するので、その場合は直ぐに水洗いしてください。

5. 組立・折畳時は説明書を読んで作業してください。

6. 夜間走行の安全確保のために、リアカー後部の反射板は汚れないようにしてください。

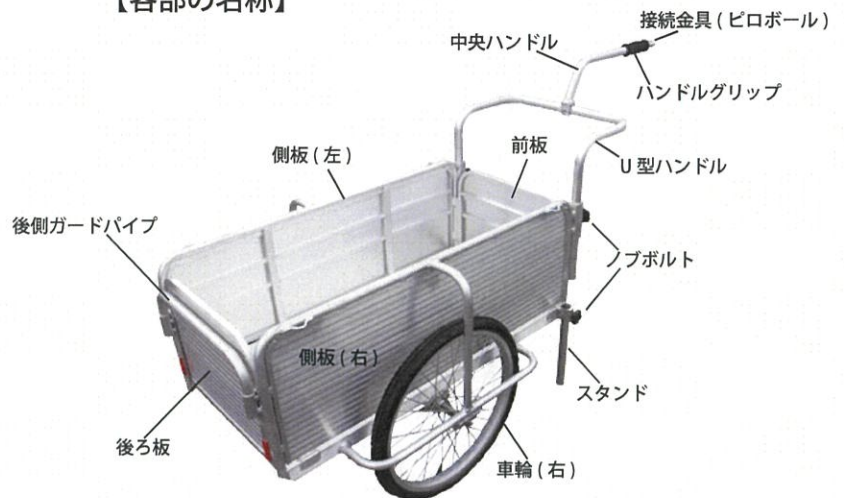
【製品仕様】

- 型番：SMC-10C
- 寸法：荷台 40W x 90L x 31H(cm)
使用時 67W x 125L x 63H(cm)
折畳時 37W x 102L x 75H(cm)
- タイヤサイズ：20 インチ・ソフトノーパンクタイヤ
- ホイール：スポークホイール
- 自重：17.5kg
- 最大積載重量：50kg(自転車接続時)
80kg(手引き時)

【製品内容】

- SMC-10C 本体
- 自転車取付金具一式
- 取扱説明書(本書)

【各部の名称】



【組立方法】

<p>①</p> 	<p>②</p> 	<p>③</p> 
<p>折畳んだ状態では、前後板は底板のすきまに収納され、取付いていません。</p>	<p>前後板を取り出し、側板を左右に広げると、底板が水平になった写真の状態になります。</p>	<p>前後のガードパイプを取り付けた後、前後板をガイドに沿って、上から差し込んでください。</p>
<p>④</p> 		<p>⑤</p> 
<p>ハンドルを組立てます。 U字型ハンドルの中央部の穴に合わせ、コの字中央ハンドルを差し込みます。 丸ピンを差し込み、松葉ピンで固定します。</p>		<p>U型ハンドルを2ヶ所のノブボルトで固定します。 各部を点検し、ガタつきの無いことをご確認ください。</p>

【自転車取付け方法】

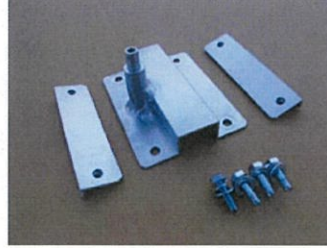
自転車に取り付けるアタッチメントは、2種類あります。お持ちの自転車の種類に合わせてどちらかのアタッチメントをお選び下さい。

1. 「アタッチメント A」を使用してサドルポストに取り付けます。
2. 「アタッチメント B」を使用して荷台に取り付けます。

「アタッチメント A」



「アタッチメント B」



【アタッチメント A 取付け方法】

<p>A-①</p>	<p>A-②</p>	<p>A-③</p>
<p>写真のようにサドルポストにアタッチメントを取り付けます。サドルポストの直径によっては4ミリ厚と6ミリ厚のスペーサーを挿入し調整して取り付けて下さい。</p>	<p>アタッチメントの凸部にハンドルのピロボール部を差し込み、ノブボルトで固定します。</p>	<p>スタンドを上方向にスライドさせノブボルトで固定します。 各部を点検し、ガタつきのない事をご確認下さい。</p>

【サドルポストの直径が 25.2mm~26mm の場合】



【サドルポストの直径が 26.2mm~27mm の場合】



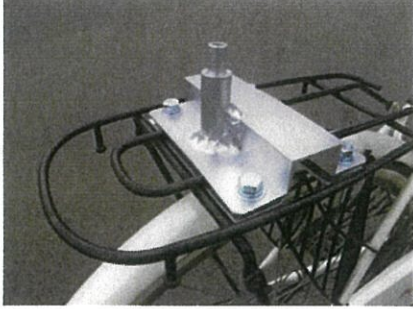


【サドルポストの直径が 27.2mm~28mm の場合】



【サドルポストの直径が 28.2mm~29mm の場合】



【アタッチメント B 取付け方法】

<p>B-①</p> 	<p>B-②</p> 	<p>B-③</p> 
<p>写真のように荷台にアタッチメントを4本のボルトで取り付けます。下側のアングル材に向きはありません。自転車に接触しない向きで固定して下さい。</p>	<p>アタッチメントの凸部にハンドルのピロボール部を差し込み、ノブボルトで固定します。</p>	<p>スタンドを上方向にスライドさせノブボルトで固定します。 各部を点検し、ガタつきのない事をご確認下さい。</p>

昭和ブリッジ販売株式会社

〒436-0043 静岡県掛川市大池 2887-1 電話 0537-64-5600 FAX0537-64-5601

●原材料や市場の変化により、予告なしに仕様・外観の変更、あるいは生産を中止する場合がありますのでご了承ください。

●このパンフレットに掲載している写真は、撮影・印刷インキの関係で、実際のカラーと異なって見える場合がございます。